

平成 29 年 度

学 生 募 集 要 項

入 学 案 内

独立行政法人国立高等専門学校機構

高知工業高等専門学校

〒783-8508 高知県南国市物部乙200番 1
TEL (088) 864-5622・5623
FAX (088) 864-5536
(学生課教務係)

ホームページアドレス <http://www.kochi-ct.ac.jp/>

目 次

学生募集要項

〔 1 〕 募集人員及び選抜方法	1
〔 2 〕 日 程 表	2
〔 3 〕 推薦による選抜	3
〔 4 〕 学力検査による選抜	6
〔 5 〕 受検上, 修学上特別な措置又は配慮を必要とする場合の事前相談	10
〔 6 〕 個人情報取り扱いについて	10
検査場案内図	11

入 学 案 内	14
---------------	----

出願書類用紙

1. 入学願書・写真票・受検票
2. 入学検定料払込用紙〔初回のみ〕
3. 調査書
4. 学習成績一覧表
5. 志望理由書〔推薦による選抜のみ〕
6. 推薦書〔推薦による選抜のみ〕
7. 学力選抜出願時アンケート用紙〔学力検査による選抜のみ〕
8. あて名シール
9. 受検票送付用封筒（小）
10. 願書等郵送用封筒（大）

学生募集要項

〔1〕 募集人員及び選抜方法

1. 募集人員

学 科	募集人員（入学定員）	備 考
ソーシャルデザイン工学科	160名	推薦による募集人員は入学定員の80%程度です。

2. 選 抜 方 法

- (1) 入学者の選抜は、「推薦」によるものと「学力検査」によるものとの二つの方法で行います。
- (2) 推薦による募集人員は、入学定員の80%程度です。
- (3) 「推薦」による選抜で合格とならなかった者は、「学力検査」による選抜を受けることができます。

〔2〕 日 程 表

事 項		日 程
推薦による選抜	願 書 受 付 期 間	平成28年12月15日(木)～12月22日(木) 必着
	適 性 検 査 及 び 推 薦 面 接	平成29年 1 月14日(土)
	合 格 発 表	平成29年 1 月20日(金) 12：00 (正午)
	入 学 確 約 書 提 出 期 限	平成29年 1 月31日(火) 必着
学力による選抜	願 書 受 付 期 間	平成29年 1 月31日(火)～ 2 月 7 日(火) 必着
	学 力 検 査	平成29年 2 月19日(日)
	合 格 発 表	平成29年 2 月24日(金) 12：00 (正午)
入 学 手 続 期 間		平成29年 2 月27日(月)～ 3 月 3 日(金)
合 格 者 登 校 日		平成29年 3 月16日(木)

〔3〕 推薦による選抜

1. 出願資格

次の各号の全てに該当し、学校長が学業成績及び人物が優れていると認め責任を持って推薦できる者とします。

なお、推薦により出願できる人数に制限はありません。

- (1) 平成29年3月に中学校・義務教育学校を卒業見込みの者、又は中等教育学校（前期課程）を修了見込みの者、および文部科学大臣が中学校の課程と同等課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了見込みの者
- (2) 第1学年及び第2学年が5段階評定で第3学年が10段階評定の場合、9教科の学習の記録の評定合計（満点180点）が120点以上、又は第1学年から第3学年までが5段階評定の場合、評定合計（満点135点）が90点以上あること。
- (3) 合格した場合には、必ず入学する者

2. 出願手続

(1) 受付期間

平成28年12月15日(木)から12月22日(木)までとします。ただし、土曜日、日曜日及び祝日は受け付けません（郵送の場合は書留郵便で、12月22日(木) 17:00必着とします）。

(2) 受付時間

9:00から16:00まで

(3) 受付場所

〒783-8508 高知県南国市物部乙200番1
高知工業高等専門学校 学生課教務係
電話 (088) 864-5622・5623

(4) 出願書類等

次の書類を本校所定の封筒（大）に入れて、学校長が一括して提出してください。郵送する場合には、必ず書留郵便でお送りください。

① 入学願書	本校所定の用紙に志願者が必要事項を記入したもの。願書に記載してある記入上の注意をよく読んで、記入してください。一連の用紙は切り離さないでください。
② 入学検定料払込証明書 (入学検定料)	<p>入学検定料は16,500円です。</p> <p>郵便局を除く金融機関の窓口で振込む場合は、本校所定の「入学検定料払込用紙」の「ご依頼人」及び「出願者氏名」欄に住所氏名等を記入の上、受付金融機関日付印が押印された「㊤添付用通知書」を、「㊤入学検定料払込証明書」に必ず貼付し、提出してください。</p> <p>なお、郵便局（ゆうちょ銀行）をご利用の場合は、P.13「入学検定料を郵便局（ゆうちょ銀行）から振り込む場合の注意点」をご参照ください。また、出願時には、「振込依頼書（お客さま控）」のコピーに前述の「㊤入学検定料払込証明書」をホッチキス留めし、提出してください。</p> <p>※払込手数料は志願者の負担となります。</p>

③ 調査書	<p>本校所定の用紙に学校長が作成し、厳封したもの。 ※下記の事項に該当する場合は、考慮されますので、調査書への記載をお願いします。</p> <p>○課外活動・学外活動において優秀な成績をおさめた者</p> <ul style="list-style-type: none"> ・体育系クラブ…県大会で団体3位以内，個人8位以内 ・文化系クラブ…県以上の水準の大会において優秀な成績 ・県選抜メンバーあるいはそれに相当するメンバーに選ばれた者 ・国，地方公共団体，あるいは広く知られた公的な団体が主催する県以上の大会若しくはコンテストにおいて，優秀な成績をおさめた者
④ 学習成績一覧表	本校所定の用紙，又は公立高等学校指定の用紙を用いて，学校長が作成し，厳封したもの。
⑤ 志望理由書	本校所定の用紙に志願者本人が自筆で記入し，作成したもの。
⑥ 推薦書	本校所定の用紙に学校長が作成し厳封したもの。記入要領を参照してください。
⑦ 受検票送付用封筒	志願者あてに受検票を送付するためのものです。本校所定の封筒（小）に，郵便番号，返送先住所・氏名（自宅以外に居住している者は，〇〇方と明記）を記入し，362円（速達料金）切手を貼付したもの。
⑧ あて名シール	本校所定の用紙に郵便番号・住所・氏名を記入したもの。

③，④，⑤，⑥の各様式は，本校ホームページ（<http://www.kochi-ct.ac.jp/>）よりダウンロードして使用することができます。ただし，この場合，③の記入要領については本募集要項縦じ込みの同用紙裏面に記載されている記入要領を参照してください。

(5) 検定料免除の臨時措置について

志願者の主たる家計支持者が，東日本大震災及び災害救助法適用地域に居住していて被災した場合，平成29年度入学者選抜試験に限り，入学検定料を免除されることがあります。詳細はお問い合わせください。

(6) 出願上の注意事項

- ① 出願書類及び入学検定料は，理由の如何にかかわらず返還しません。
- ② 「推薦」による選抜で合格とならなかった場合には，「学力検査」を受検することができます。その場合は，学力選抜受付期間内に「出願時アンケート」のみ提出してください。その際，入学検定料の再納付の必要はありません。「推薦」による選抜の際に使用した受検票を持参の上，2月19日(日)8：50までに検査場に集合して下さい。詳しくは，「学力検査」による選抜の7ページを参照ください。
- ③ 出願書類に事実と反する記載のあった場合は，入学を取り消すことがあります。
- ④ 受検票は速達便で郵送します。受検票が平成29年1月5日(木)までに到着しない場合は，本校学生課教務係までその旨申し出てください。
- ⑤ 記載事項を訂正する場合は，訂正箇所を二重線で抹消のうえ押印し，訂正事項を記入してください。

3. 選抜の実施方法

- ① 選抜は、調査書、推薦書、志望理由書、適性検査（数学・英語）（マークシート方式）及び面接の結果を総合して行います。
- ② 適性検査（数学・英語）及び面接の日時、場所は次のとおりです。

期 日	事 項	時 間	集 合 場 所
平成29年 1月14日(土)	集 合	8 : 40	本校ソーシャルデザイン 工学科講義棟 検査室
	適性検査 (数学・英語)	9 : 00～ 9 : 50	
	面 接	10 : 20～	本校ソーシャルデザイン 工学科講義棟 受検生控室

- ③ 検査室へ持ち込めるものは、受検票、筆記用具（鉛筆（HB）、シャープペンシル、消しゴム、鉛筆削り）及び腕時計（計算機能付きは不可）に限ります。
- ④ マークシート方式注意事項
解答用紙はHBの黒鉛筆で塗りつぶして下さい。シャープペンシルは、メモ書きや計算のために使うことができます。消しゴムは、普段から使用しているもので大丈夫です。
※適性検査終了後、簡単なアンケートにご協力願います。この回答内容は、合否には関係ありません。

4. 合格発表

平成29年 1月20日(金) 12:00(正午)に本校ソーシャルデザイン工学科講義棟玄関において合格者の受検番号を掲示するとともに、合否の結果を文書で、本人及び学校長へ郵送します。

また、同日12:30以降にインターネット上の本校ホームページ (<http://www.kochi-ct.ac.jp/>) に、合格者の受検番号を掲載します。これは、本校が情報提供の一環として行うものであり、公式の合格者の発表として行うものではありません。

なお、電話等による合否の照会には応じません。

5. 入学確約書の提出

「推薦」で合格通知を受けた者は、平成29年 1月31日(火)までに、入学確約書を提出してください。

入学確約書を提出しない者は、入学の意志がないものとして合格を取り消すことがあります。

6. 入学手続

合格者には入学手続関係書類を送付しますので、次の期間に入学手続を行ってください。

○入学手続期間 平成29年 2月27日(月)から 3月 3日(金)まで

7. 合格者の登校日

合格者に対して、平成29年 3月16日(木) 9:00から入学に必要な説明を行いますので、保護者同伴で登校してください。

なお、保護者同伴が困難な場合でも、本人は必ず登校してください。登校しなかった場合には、入学の意志がないものとして合格を取り消すことがあります。

〔4〕 学力検査による選抜

1. 出願資格

入学を志願できる者は、次の各号のいずれかに該当する者としてします。

- (1) 中学校・義務教育学校を卒業した者、又は平成29年3月に中学校・義務教育学校を卒業見込みの者
- (2) 中等教育学校（前期課程）を修了した者、又は平成29年3月に中等教育学校（前期課程）を修了見込みの者
- (3) 中学校卒業と同等以上の学力があると認められた者（外国において、学校教育における9年の課程を修了した者等を含む）

2. 出願手続

(1) 受付期間

平成29年1月31日(火)から2月7日(火)までとします。ただし、土曜日、日曜日及び祝日は受け付けません（郵送の場合は書留郵便で、2月7日(火) 17:00必着とします）。

(2) 受付時間

9:00から16:00まで

(3) 受付場所

〒783-8508 高知県南国市物部乙200番1
高知工業高等専門学校 学生課教務係
電話 (088)864-5622・5623

(4) 出願書類等

次の書類を本校所定の封筒（大）に入れて、学校長が一括して提出してください。郵送する場合には、必ず書留郵便でお送りください。ただし、「推薦」による選抜を受検した者は、(6) 出願上の注意事項⑤を参照して下さい。

なお、1. 出願資格の(3)に該当する者は、直接本校に提出してください。

① 入学願書	本校所定の用紙に志願者が必要事項を記入したもの。願書に記載してある記入上の注意をよく読んで、記入してください。一連の用紙は切り離さないでください。
② 出願時アンケート	出願者全員の提出をお願いします。なお、このアンケートの回答内容が、合否に関係することはありません。
③ 入学検定料払込証明書 (入学検定料)	<p>入学検定料は16,500円です。</p> <p>郵便局を除く金融機関の窓口で振込む場合は、本校所定の「入学検定料払込用紙」の「ご依頼人」及び「出願者氏名」欄に住所氏名等を記入の上、受付金融機関日付印が押印された「㊤添付用通知書」を、「㊤入学検定料払込証明書」に必ず貼付し、提出してください。</p> <p>なお、郵便局（ゆうちょ銀行）をご利用の場合は、P.13「入学検定料を郵便局（ゆうちょ銀行）から振り込む場合の注意点」をご参照ください。また、出願時には、「振込依頼書（お客さま控）」のコピーに前述の「㊤入学検定料払込証明書」をホッチキス留めし、提出してください。</p> <p>※払込手数料は志願者の負担となります。</p>

④ 調 査 書	本校所定の用紙に学校長が作成し，厳封したもの。
⑤ 学 習 成 績 一 覧 表	本校所定の用紙，又は公立高等学校指定の用紙を用いて，学校長が作成し，厳封したもの。
⑥ 受 検 票 送 付 用 封 筒	志願者あてに受検票を送付するためのものです。本校所定の封筒（小）に，郵便番号，返送先住所・氏名（自宅以外に居住している者は，〇〇方と明記）を記入し，362円（速達料金）切手を貼付したもの。
⑦ あ て 名 シ ー ル	本校所定の用紙に郵便番号・住所・氏名を記入したもの。

②，④，⑤の各様式は本校ホームページ（<http://www.kochi-ct.ac.jp/>）よりダウンロードして使用することができます。ただし，この場合，④の記入要領については本募集要項綴じ込みの同用紙裏面に記載されている記入要領を参照してください。

(5) 検定料免除の臨時措置について

志願者の主たる家計支持者が，東日本大震災及び災害救助法適用地域に居住していて被災した場合，平成29年度入学者選抜試験に限り，入学検定料を免除されることがあります。詳細はお問い合わせください。

(6) 出願上の注意事項

- ① 出願書類及び入学検定料は，理由の如何にかかわらず返還しません。
- ② 出願書類に事実と反する記載のあった場合は，入学を取り消すことがあります。
- ③ 出願時に「②出願時アンケート」にご協力願います。このアンケートは入学者の適正数を決めるために，志願者の皆さんに入学についての意思をお聞きするものです。この回答内容が合否に関係することはありません。
- ④ 受検票は速達便で郵送します。平成29年2月16日(火)までに到着しない場合は，本校学生課教務係までその旨申し出てください。
- ⑤ 「推薦」による選抜で入学を志願した者で，合格とならなかった者は，「学力検査」による選抜を受検することができます。
「推薦」による選抜の際に使用した受検票を使用します。
書類は，「②出願時アンケート」（出願手続受付期間内に郵送又はご持参下さい）のみ提出してください。それ以外の出願書類等については再提出の必要はありません。また，入学検定料の再納付も必要ありません。
- ⑥ 記載事項を訂正する場合は，訂正箇所を二重線で抹消のうえ押印し，訂正事項を記入してください。

3. 選抜の実施方法

入学者の選抜は、学校長から提出された調査書と学力検査の結果を総合して行います。学力検査の実施は次のとおりです。

- ① 学力検査はマークシート方式とし、理科、英語、数学、国語、社会の5教科です。
- ② 日程は、下表のとおりです。

期 日	教 科 等	時 間
2月19日(日)	理 科	9 : 30 ~ 10 : 20
	英 語	10 : 40 ~ 11 : 30
	数 学	11 : 50 ~ 12 : 40
	昼 休 み	
	国 語	13 : 30 ~ 14 : 20
	社 会	14 : 40 ~ 15 : 30

- ③ 受検地は、下表の4か所です。希望受検地を選び、願書等の受検地欄の番号を○で囲んでください。
出願書類提出後の受検地の変更は認めません。

受検地	検 査 場	所 在 地
高知高専	高知工業高等専門学校	高知県南国市物部乙200番1
四万十市	中村地区 建設協同組合会館	高知県四万十市右山元町3-3-26
三好市	三好市保健センター	徳島県三好市池田町シンマチ1476-1
岡山市	岡山大学一般教育棟	岡山県岡山市北区津島中2-1-1

- ④ 学力検査当日、受検者は8:50までに検査場に集合してください。
- ⑤ 検査室へ持ち込めるものは、受検票、筆記用具（鉛筆（HB）、シャープペンシル、消しゴム、鉛筆削り）及び腕時計（計算機能付きは不可）に限ります。
- ⑥ マークシート方式注意事項
解答用紙はHBの黒鉛筆で塗りつぶして下さい。シャープペンシルは、メモ書きや計算のために使うことができます。消しゴムは、普段から使用しているもので大丈夫です。

4. 合格発表

平成29年2月24日(金) 12:00(正午)に、本校ソーシャルデザイン工学科講義棟玄関において、合格者の受検番号を掲示するとともに、合格者には合格通知書を郵送し、学校長には合否の結果を文書で通知します。

また、同日12:30以降にインターネット上の本校ホームページ (<http://www.kochi-ct.ac.jp/>) に、合格者の受検番号を掲載します。これは、本校が情報提供の一環として行うものであり、公式の合格者の発表として行うものではありません。

なお、電話等による合否の照会には応じません。

5. 入学手続

合格者には入学手続関係書類を送付しますので、次の期間に入学手続を行ってください。

○入学手続期間 平成29年2月27日(月)から3月3日(金)まで

6. 合格者の登校日

合格者に対して、平成29年3月16日(木) 9:00から入学に必要な説明を行いますので、保護者同伴で登校してください。

なお、保護者同伴が困難な場合でも、本人は必ず登校してください。登校しなかった場合には、入学の意志がないものとして合格を取り消すことがあります。

7. 追加合格

入学手続完了者が募集人員に満たないときは、追加合格を行うことがあります。

○予定期日 平成29年3月6日(月) 17:00頃

○実施方法 入学願書に記載されている「志願者の現住所」へ電話により直接本人あて連絡しますので、本人が不在の場合でも連絡が直ちに行えるよう所在を明らかにしておいてください。

8. 入試成績(学力選抜)の簡易開示

学力検査による選抜を受検した者で、受検生が希望する場合、受検者本人に限り、入試成績の簡易開示(窓口閲覧)を申請することができます。

詳しくは、下記担当係までお問い合わせください。

【問い合わせ先】

高知工業高等専門学校 学生課教務係

TEL 088-864-5622

E-mail kyomu@jm.kochi-ct.ac.jp

〔5〕 受検上、修学上特別な措置又は配慮を必要とする場合の事前相談

受検上特別な措置及び修学上特別な配慮を必要とする入学志願者は、次により本校学生課教務係へ事前相談を申し出てください。

1. 申し出の期限

推薦による選抜 平成28年12月2日(金)まで

学力による選抜 平成29年1月17日(火)まで

2. 必要書類等

次の事項等について記載した申出書(様式任意)を提出してください。

- (1) 入学志願者の氏名、性別、生年月日、住所、連絡先の電話番号
- (2) 出身学校名、卒業(見込み)年月日
- (3) 特別な措置等を必要とする理由
- (4) 希望する受検上の措置及び修学上の配慮
- (5) 出身学校における状況
- (6) 日常生活の状況、その他参考となる事項

〔6〕 個人情報取り扱いについて

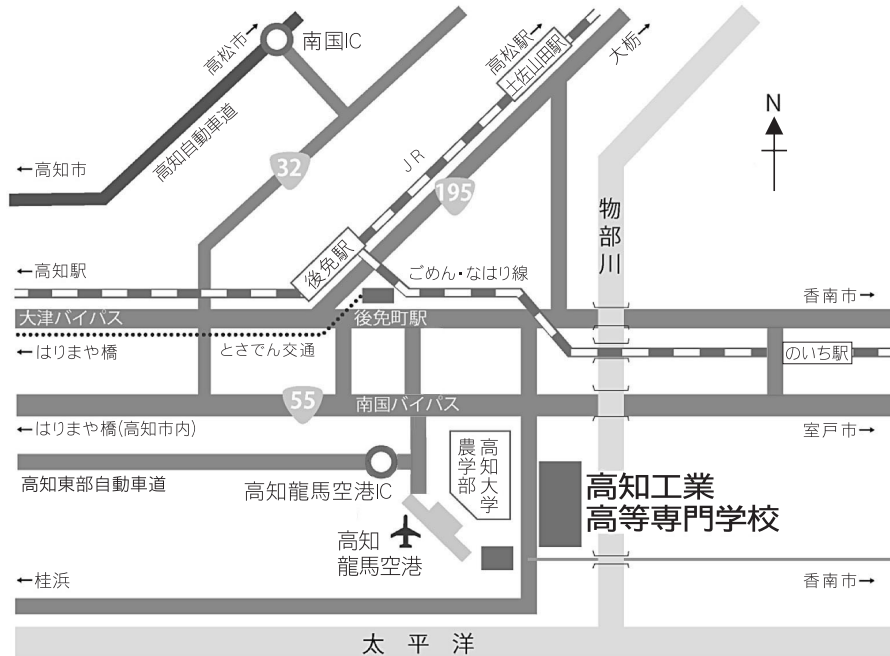
入学志願者から提出された入学願書や調査書等に記載されている情報及び選抜に用いた試験成績・評価といった入学者選抜を通じて取得した個人情報は、入学者選抜の資料として利用するとともに、次の目的にも利用します。

- (1) 入学後の教育・指導
- (2) 入学料、授業料の免除申請の審査
- (3) 奨学金申請の審査
- (4) 本校及び国立高等専門学校全体の教育制度・入学者選抜制度の改善のための調査・研究

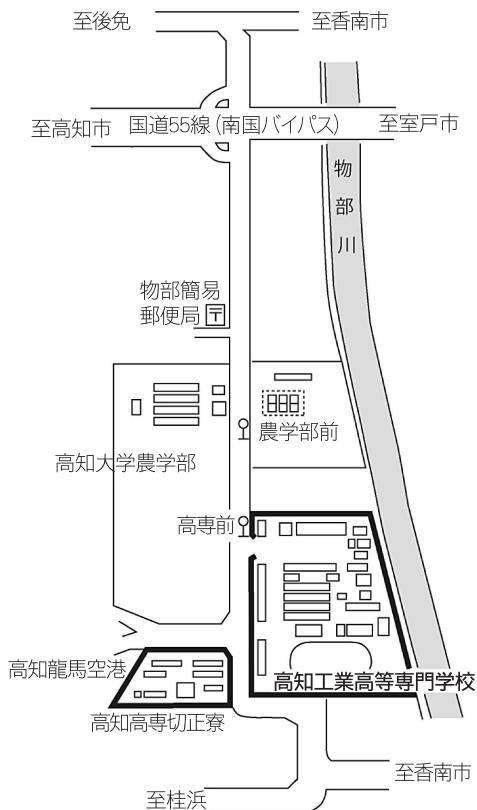
検査場

南国市高知高専検査場

高知工業高等専門学校



《検査場付近の案内図》



●検査当日の連絡先

受検する検査会場に係わらず、こちらにご連絡ください。

高知工業高等専門学校

推薦選抜	TEL	088-864-5622
	FAX	088-864-5536
学力選抜	TEL	088-864-5630
	FAX	088-864-5631

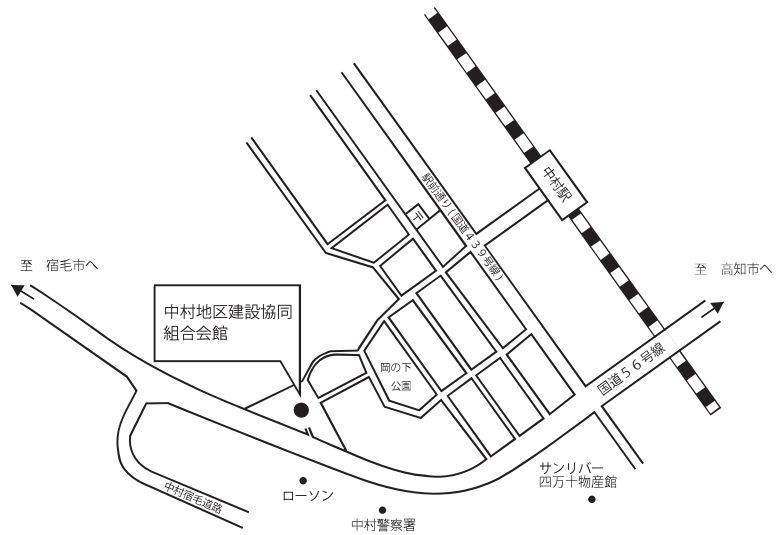
●本校までの交通案内

高知龍馬空港連絡バス

J R 高知駅 - はりまや橋 -
高専前
J R 高知駅から所要時間約40分
720円

四万十市検査場

中村地区建設協同組合会館



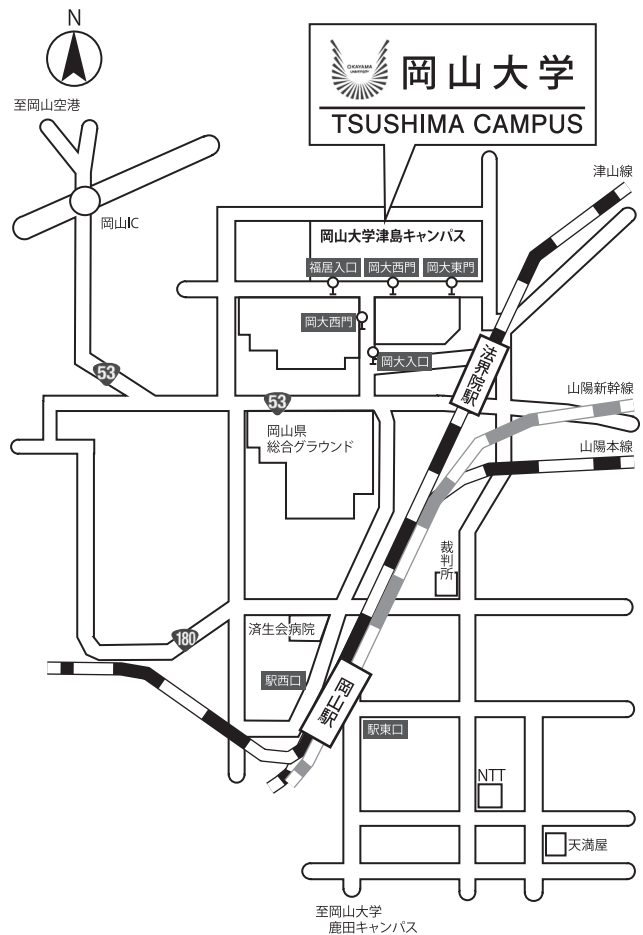
徳島県三好市検査場

三好市保健センター



岡山県岡山市検査場

岡山大学一般教育棟



入学検定料を郵便局(ゆうちょ銀行)から振り込む場合の注意点

入学検定料は郵便局(ゆうちょ銀行)からも振り込むことができますが、以下の条件を満たす必要がありますので、ご注意ください。

- 1) ゆうちょ銀行から他の金融機関への振込は口座からのみ可能で、現金による振込はできません。ご利用の際は、『通帳とお届け印』または『キャッシュカード』が必要です。
- 2) ゆうちょ銀行から他の金融機関への振込は募集要項に添付されている振込依頼書を使用することはできません。窓口でゆうちょ銀行専用の「振込依頼書(以下参照)」を受け取り、記入いただく必要があります。
- 3) 振込後は「振込依頼書(お客さま控)(以下参照)」を受領してください。

※振込依頼書(サンプル)

8000034 振込依頼書(兼振替払出請求書)[電信扱い] 「ゆうちょ銀行」以外の銀行宛

※太枠からはみ出さないようにボールペンではっきりとご記入ください。 ※印欄は、該当の項目にし印をつけてください。
 ▲ 振込口座の場合は通帳に記載のある方のみご記入ください。

ご依頼日 年 月 日 ※料金は、振込金とは別に、払出口座の預り金からいただきます。
 ※お受取人負担のお取扱いできません。

金融機関名 銀行 信金 信組 支店名 支店
 農協 その他

お受取人 預金種目 1 普通(総合) 2 当座 口座番号 金額 10 千円 5 千円 1 千円 500 円 100 円 50 円 10 円 5 円 1 円
 4 貯蓄 9 その他 () ※金額の欄部に「V」をご記入ください。

フリガナ おなまえ 様

おとこ 郵便番号 (-)

フリガナ

おなまえ 様

日中ご連絡先電話番号 通知番号 10 桁 11 桁 12 桁
 ※お受取人様へ通知を希望される番号(最大10桁)がある場合(お名前前に数字を入れる場合)に左詰めでご記入ください。

記号 ▲ 番号 (左詰めでご記入ください)

払出口座番号

おとこ 郵便番号 (-) ※口座名義人がご依頼人の場合、ご記入は不要です。

お届け印

おとこ 郵便番号 (-)

おなまえ 様

(198目) OCR用 (取扱郵便局・取扱店一受付料金事務センター) #64600(26-17) ゆうちょ銀行

※振込依頼書(お客さま控)(サンプル)

振込依頼書(兼振替払出請求書)[電信扱い] (お客さま控) 「ゆうちょ銀行」以外の銀行宛

ご依頼日 年 月 日 ※料金は、振込金とは別に、払出口座の預り金からいただきます。
 ※お受取人負担のお取扱いできません。

金融機関名 銀行 信金 信組 支店名 支店
 農協 その他

お受取人 預金種目 1 普通(総合) 2 当座 口座番号 金額 10 千円 5 千円 1 千円 500 円 100 円 50 円 10 円 5 円 1 円
 4 貯蓄 9 その他 () ※金額の欄部に「V」をご記入ください。

フリガナ おなまえ 様

おとこ 郵便番号 (-)

フリガナ

おなまえ 様

日中ご連絡先電話番号 通知番号 10 桁 11 桁 12 桁
 ※お受取人様へ通知を希望される番号(最大10桁)がある場合(お名前前に数字を入れる場合)に左詰めでご記入ください。

記号 ▲ 番号 (左詰めでご記入ください)

払出口座番号

おとこ 郵便番号 (-)

お届け印

おとこ 郵便番号 (-)

おなまえ 様

(198目) (64600(26-17)) #64600(26-17) ゆうちょ銀行

入 学 案 内

1. 創 設

深く専門の学芸を教授し、技術者として必要な能力を養うため、昭和37年に高等専門学校制度が創設され、本校はこの制度により、昭和38年4月に設立された国立工業高等専門学校です。

2. 教 育 方 針

学生自らすすんで実践することによって、学問的、技術的力量を身につけ、徳性を養い、将来、創造力のある風格の高い人間・技術者として国際社会を主体的に生きることを目指させる。

3. 入学定員及び修業年限

ソーシャルデザイン工学科（1学科5コース制）入学定員160名、修業年限は5年です。

4. アドミッション・ポリシー

高知工業高等専門学校（略称；高知高専）は、本科5年と専攻科2年の7年間一貫した教育プログラムのもとで、地域や世界に活躍できる実践的で研究能力を具えた技術者を育成します。高い志を持ち、情熱に燃えている若人の入学を心から歓迎します。

高知高専本科は、「感性豊かで学習意欲のある人」の中で、

- ・技術者への夢を抱いている人
- ・情熱と好奇心を持って取り組んでいける人
- ・協調性があり自ら進んで実践できる人
- ・地域社会に貢献したいという志を持っている人
- ・世界を舞台に活躍したいというチャレンジ精神のある人

たちが集い、若いときから工学や技術に取り組み、心の豊かな人となってくれることを望みます。

中学校で、「数学」や「理科」が好きな人、「技術・家庭」が得意な人、クラブ活動や生徒会活動で活躍したりボランティア活動に積極的に参加したりした人などを歓迎します。

5. ソーシャルデザイン工学科において養成する人材像

本校では、技術・情報が急速に高度化・多様化するなか、ダイナミックな変化に即応できる幅広い知識・技術を融合・協働・相乗できるハイブリッド型人材を育成し、グローバルな視野をもち、地域社会に貢献できる技術者輩出のための教育体制を確立するため、平成28年度から「ソーシャルデザイン工学科」を創設し、1学科5コース制へと移行しました。

その学科の養成する人材像として、

- ① 幅広い知識・技術を融合・協働・相乗できる人材、国際的適応力の高いグローバル人材、人間として倫理感と社会的責任感をもって行動できる人材を養成する。
- ② コース分野における専門領域の知識・技術を修得し、地域や世界が抱える諸課題に対して創造力とソーシャルデザイン能力が発揮でき、問題設定力、判断力、実行力、チーム力などを備えた課題解決型人材を養成する。
- ③ 卒業後は、電力会社などの社会インフラを支える企業や新エネルギーの技術開発で先進している企業、ロボット及びメカトロ機器の開発やロボットを活用した生産技術エンジニアリングで先進している企業、情報セキュリティ、情報通信及び情報ネットワーク技術を専業とする企業、構造物や建物の設計を行う建設コンサルタントや設計事務所、総合化学メーカー・食品関連企業等に就職することができ、地域の即戦力として活躍でき、将来は国際社会でも活躍的できる人材を養成する。

この養成する人材像を実現するため、具体的な学習・教育目標を次の(A)～(E)と定めて教育を実践する。

- (A) 倫理感と社会的責任感をもって行動できる
- (B) 幅広い知識・技術を融合・協働・相乗できる
- (C) 専門領域の知識・技術を修得し、地域社会に貢献できる
- (D) コミュニケーション能力と国際適応力を備え、グローバルに活躍できる
- (E) 課題解決のための創造力とデザイン能力が発揮できる

6. 各コースの概要（3年次からコース制）

【エネルギー・環境コース】

本コースでは、電気エネルギーや循環型社会構築の中心となる再生可能エネルギーおよび新エネルギーについて幅広く学ぶとともに、環境共生社会における省エネルギーならびに環境保全や環境修復に関する知識と、それらに対応した実践的な技術を実験・実習を通じて修得し、これからの社会をリードする新エネルギー

関連産業を担い、地域社会でそれらの産業を育成できる幅広い知識と技術を持ち、人々の暮らしをデザインできる人材を養成する。

卒業後は、電力会社などの社会インフラを支える企業や、新エネルギーの技術開発で先進している企業、および電気・電子メーカー、材料メーカー、一般保守・運用業務が必要な化学プラントに就職することが期待できる。

【ロボティクスコース】

本コースでは、介護や福祉、災害救助をはじめ、医療・福祉・農業・食品加工分野など社会で実際に活用・実装が期待されているロボットテクノロジーについて幅広く学びながら、ロボットを構成する機械部品および機構設計、センサ、アクチュエータ、システム制御に関する知識と、それらに対応した実践的な技術を実験・実習を通じて修得し、基幹産業として今後の発展が期待されているロボット関連産業を担い、地域社会でこれらの産業を育成できる幅広い知識と技術を持ち、人々の社会生活をデザインできる人材を養成する。

卒業後は、工業用ロボットメーカーなどの製造業を支える企業や、ロボットおよびメカトロ機器の開発やロボットを活用した生産技術エンジニアリングで先進している企業、および機械系メーカー、一般保守・運用業務が必要な化学プラントや運輸業に就職することが期待できる。

【情報セキュリティコース】

本コースでは、高度情報化社会で重要となる情報関連技術について、基礎から応用まで幅広く学びながら、情報通信、ネットワーク、ハードウェアを含めたコンピュータシステム、特に情報セキュリティに関する知識と、それらに対応した実践的な技術を実験・実習を通じて修得し、人々の健全で安心・安全な暮らしと豊かな社会をデザインするとともに、その実現に貢献できる専門的・学際的な人材を養成する。

卒業後は、これまでの卒業生が活躍している県内外の情報関連企業のほかに、情報セキュリティ、情報通信および情報ネットワーク技術を専業とする企業、電気電子情報産業における大手企業、情報部門を有する他産業の企業に就職することが期待できる。

【まちづくり・防災コース】

本コースでは、土木・建築を主とした幅広い専門知識を融合し、社会基盤としての「まちづくり・住まいづくり」ができ、また地震・洪水などの自然災害から人々の暮らしを守る防災技術を持ち、防災関連産業の振興や防災関連技術の発展に寄与でき、地球全体を視野に入れた環境を総合的にデザインできる人材を養成する。

卒業後には、企画や提案を行う公務員、構造物や建物の設計を行う建設コンサルタントや、設計事務所、構造物や建物の施工を行うゼネコン、設備の設計・施工、

社会インフラを支える企業や新エネルギーの技術開発を行う企業に就職することが期待できる。

【新素材・生命コース】

本コースは、化学や生物の基礎から応用を学びつつ、化学工業・エネルギー・環境・情報通信・精密機器分野などで利用されている高機能材料および医薬品製造・食品産業・環境分野などで生物の機能を活かす生命科学に関する知識を身に付け、それらに対応した実践的な技術を実験・実習を通じて習得し、地域社会からグローバル社会において、これからの未来を支える新素材および生命科学関連産業の担い手になるべく、人類に有益なモノをデザインできる人材を養成する。

卒業後は、総合化学メーカーをはじめ、石油化学工業関連、インク・塗料関連、医薬品関連、化粧品・香料関連、食品産業関連、繊維・製紙関連、化学分析関連の企業ならびに電気・機械・精密機器関連の企業に就職することが期待できる。

7. 学 寮

本校の学寮（教育施設）は、規律ある共同生活を通じて、深い友情を育み、豊かな人格の形成に励むことを目標としています。

1年生で入寮を希望する者は、選考の上で原則全員入寮を許可しています。また、2年生以上の学生は入寮希望者の中から選考により入寮を許可しています。

8. 入学時に必要な諸経費（平成28年度の実績のため改定する場合があります）

区 分	金 額	備 考
入 学 料	84,600円	入学時のみ
授 業 料	117,300円	年額234,600円の前期分(※1)
日本スポーツ振興センター費	1,520円	年1回(災害共済給付制度)
教 科 書 ・ 教 材 費	約40,000円	
寄宿料・寮食費・諸経費	約129,800円	寮食費2ヶ月分を含む
制 服 費	約45,000円	H28年度入学生から男女共制服を一新しました。
服 装 費	約40,000円	実習服・運動服・運動靴等
学 生 会 費	6,000円	年額
そ の 他 の 経 費	41,000円	
合 計	約505,220円	通学生は約375,420円

(※1) 在学中に授業料改定が行われた場合には、改定時から新授業料が適用されます。
高等学校等就学支援金は含んでいません。

9. 奨 学 金

次の「(1)」及び「(2)」の奨学金制度があり、いずれも入学後の申請は4月に行います。このほか、各市町村の奨学金を受けている学生もいます。

(1) 日本学生支援機構奨学金について

学業、人物ともに優れ、健康であって学資の資弁が困難と認められるものについて選考のうえ日本学生支援機構規定により奨学金が貸与されます。

奨学金の種類及び学年別貸与月額（平成28年度入学生）

種類	区分	貸与月額		備 考
		自 宅	自宅外	
第一種	1～3年	21,000円	22,500円	中学校在学中に申請して採用候補者となる者（20ページ「高等専門学校に進学予定の奨学金を希望する皆さんへ」参照）と、入学後申請して採用される者がある。
		10,000円		
	4・5年	45,000円	51,000円	
		30,000円		
第二種	30,000円・50,000円・80,000円・100,000円・120,000円のうち選択			

(注) 寮生は自宅外を選択できます。

第二種（有利子）は4年生以上が対象です。

家計が急変した場合は、緊急採用制度があります。

(2) 高知県高等学校等奨学金について（保護者が高知県内に居住している方対象）

高知県教育委員会より、高等学校・高等専門学校への進学・修学を希望しながら、経済的な理由で修学が困難な方に対し、選考のうえ奨学金が貸与されます。

貸与月額（平成28年度）

区 分	金 額	備 考
国公立	18,000円 又は 23,000円	中学校在学中に申請して内定者となる者と、入学後申請して採用される者がある。（無利子）

(注) ただし条例により、日本学生支援機構又は母子・寡婦福祉法による修学資金その他国もしくは県からの奨学金等の貸与を受けている方は、この奨学金は貸与されません。（詳細は県の条例参照）

10. 入学料・寄宿料等の免除

(1) 入学前1年以内において、入学する者の学資を主として負担している者（学資負担者）が死亡したり、風水害等の災害を受けたりした場合、その他やむを得ない理由により入学料の納付が著しく困難であると認められる場合には、選考のう

え、入学料の全額もしくは半額を免除することがあります。

- (2) 風水害等による災害を受け、納付困難と認められた場合には寄宿料を免除することがあります。

11. 高等学校等就学支援金制度

国公立を問わず、高等学校等の授業料の支援として一定の収入額未満（市町村民税所得割額が30万4,200円未満）の世帯の生徒に対し、国の費用により就学支援金が支給される制度です。

本制度により本校の1～3年生(通算36ヶ月)の学生が受ける支給額は、月額9,900円(年額118,800円)です。また、保護者の所得に応じて、月額の1.5倍・2倍の額が加算される場合があります。

高等専門学校に進学予定の奨学金を希望する皆さんへ [奨学金予約採用]

独立行政法人 日本学生支援機構

日本学生支援機構では、高等専門学校に進学を予定している人で、奨学金を希望する人を対象に、進学前に奨学金の予約採用をしています。申込資格及び申込時期等は下記のとおりです。

記

1. 奨学金の種類

第一種奨学金（無利子）

2. 申込資格

中学校・義務教育学校、中等教育学校の前期課程及び特別支援学校の中等部（以下「中学校」という。）の第3学年に在学し、平成29年4月に高等専門学校への進学を希望する者で、特に優れた資質を有し、経済的理由により著しく修学に困難があると認められる者

3. 申込時期

10月初旬～12月中旬

4. 申込手続

- (1) 9月初旬、現在通っている中学校を通じて、申込書類一式(申込案内、申込書等)を本機構に請求してください。
- (2) 申込案内に従って必要書類を整え、現在通っている中学校で、定められた期限までに中学校に提出してください。

5. 申込みから奨学金振込まで

- (1) 本機構は、中学校長の推薦を受けた者を対象に選考を行います。採否結果は、平成29年2月中旬に中学校を通じて申込者へ通知します。
※申込者が全て採用候補者となるわけではありません。
- (2) 高等専門学校へ進学後、所定の手続を経て、奨学金の振込が開始されます。

6. 貸与月額

進学後、毎月貸与される額は次表のとおりです。（高等専門学校1～3年生の場合）

貸与月額は、「設置者（国公立，私立）・通学形態（自宅，自宅外）」により定められた金額か、「1万円」のどちらかを選択します。

区 分	自宅通学	自宅外通学	自宅・自宅外共通
国公立	21,000円	22,500円	10,000円
私 立	32,000円	35,000円	

※注 この申込みによって、高等学校での奨学金を受給することはできません。
(各都道府県で行っている高等学校奨学金とは異なるものです。)

12. 教育課程

(平成28年度以降入学生)

一般科目

区分	授業科目			単位数	学年別配分					備考	
					1年	2年	3年	4年	5年		
一般科目	国語	国語 I	I	3	3						
		国語 II	II	2		2					
		国語 III	III	2			2				
		日本語表現	現	1				1			
	人文・社会	現代社会	理	2	2						
		社会科学 I	I	2		2					
		社会科学 II	II	2			2				
		地域学	学	1				1			
		科学技術と倫理	論	1				1			
		産業論	論	2						2	
		数学	基礎数学 I A	A	2	2					
	基礎数学 I B		B	2	2						
	基礎数学 II A		A	2	2						
	基礎数学 II B		B	1	1						
	微分積分 I A		A	2		2					
	微分積分 I B		B	2		2					
	線形代数 A		A	1		1					
	線形代数 B		B	2		2					
	微分積分 II		II	2			2				
	数学活用	用	2			2					
	理科	物理 I	I	2	2						
		化学 I	I	2	2						
		物理 II	II	2		2					
		化学 II	II	2		2					
		総合理科	科	1		1					
		生物	物	1		1					
		物理 III	III	2			2				新素材・生命コース以外の4コース
	物理 III	III	1			1				新素材・生命コース	
	体育	保健・体育 I A	A	2	2						
		保健・体育 I B	B	1	1						
		保健・体育 II	II	2		2					
		保健・体育 III	III	2			2				
		保健・体育 IV	IV	2				2			
	芸術	音楽	楽	1	1						
		美術	術	1	1						
	外国語	基礎英語 I A	A	2	2						
		基礎英語 I B	B	2	2						
		英語表現 I	I	2	2						
		基礎英語 II A	A	2		2					
		基礎英語 II B	B	1		1					
英語表現 II		II	2		2						
基礎英語 III A		A	2			2					
基礎英語 III B		B	1			1					
英語表現 III		III	1			1					
総合英語 I	I	2				2					
総合英語 II	II	2					2				
必修選択	時事・文化	文	1				1			4単位選択	
	経済	学	1				1				
	法	学	1				1				
	キャリアと生活デザイン	イン	1				1				
	ドイツ語	語	2					2		並列開講	
	中国語	語	2					2			
一般科目合計				86	29	24	16	11	6	新素材・生命コース以外の4コース	
一般科目合計				85	29	24	15	11	6	新素材・生命コース	

「並列開講」ドイツ語と中国語は、同時に履修することはできません。

(平成28年度以降入学生)

ソーシャルデザイン工学科エネルギー・環境コース

区分	授業科目	単位数	学年別配分					備考
			1年	2年	3年	4年	5年	
一	一般科目小計	86	29	24	16	11	6	
コース共通	情報処理	2	2					
	デザイン工学演習Ⅰ	2	2					
	ソーシャルデザイン入門	1	1					
	力学基礎	1		1				
	電気基礎	1		1				
	材料学基礎	1		1				
	プログラミング基礎	2		2				
	デザイン工学演習Ⅱ	3		3				
	ソーシャルデザイン基礎	2		2				
	デジタル信号処理	2			2			
機能性材料	2			2				
コース共通科目小計	19	5	10	4	0	0		
専門科目	物理実験	1			1			
	応用物理Ⅰ	1			1			
	電気回路Ⅰ	2			2			
	電磁気学Ⅰ	2			2			
	プログラミング	2			2			
	環境化学	2			2			
	工学実験Ⅰ	3			3			
	図・C A D	2			2			
	応用数学Ⅰ	2				2		
	工学数学	1				1		
	数学演習A/B	1				1		いずれかを選択
	テクニカルライティングⅠ	1				1		
	電気回路Ⅱ	2				2		
	電磁気学Ⅱ	2				2		
	電子回路	2				2		
	制御工学	2				2		学
	電気機器	2				2		学
	エネルギー資源	1				1		
	工学実験Ⅱ	3				3		
	エネルギー・環境セミナー	2				2		
	生産工学	1					1	
	工業統計学	1					1	
	テクニカルライティングⅡ	1					1	
	エネルギー変換	2					2	
	パワーエレクトロニクス	2					2	
	エネルギーシステム	2					2	学
	環境マネジメント	2					2	学
環境工学	1					1		
工学実験Ⅲ	3					3		
卒業研究	8					8		
必修科目小計	59	0	0	15	21	23		
選択科目	ロボット工学概論	2			2			
	材料力学Ⅰ/構造力学Ⅰ	2			2			いずれかを選択
	応用物理Ⅱ	2				2		
	地域協働演習	2				2		
	計測工学	1				1		
	情報通信工学	1				1		
	化学工学	2				2		
	熱流体工学	2				2		学
	校外実習	2				2		
	先端エネルギー概論	1					1	
	半導体材料	1					1	
	センサ工学	1					1	
	電子デバイス	1					1	
	応用情報処理	1					1	
	通信工学	1					1	
反応工学	2					2	学	
選択科目小計	24	0	0	4	12	8		
エネルギー・環境コース合計	188	34	34	39	44	37		

「学」印は、第14条第3項に規定する学修単位による授業科目を示す。

(平成28年度以降入学生)

ソーシャルデザイン工学科ロボティクスコース

区分	授業科目	単位数	学年別配分					備考
			1年	2年	3年	4年	5年	
一	一般科目小計	86	29	24	16	11	6	
コース共通	情報処理	2	2					
	デザイン工学演習Ⅰ	2	2					
	ソーシャルデザイン入門	1	1					
	力学基礎	1		1				
	電気基礎	1		1				
	材料学基礎	1		1				
	プログラミング基礎	2		2				
	デザイン工学演習Ⅱ	3		3				
	ソーシャルデザイン基礎	2		2				
	材料力学Ⅰ	2			2			
ロボット工学概論	2			2				
コース共通科目小計	19	5	10	4	0	0		
専門科目	物理実験	1			1			
	応用物理Ⅰ	1			1			
	機械デザインⅠ	1			1			
	機械材料	1			1			
	プログラミング	2			2			
	電気磁気学	2			2			
	電気回路Ⅰ	2			2			
	製図・CAD	2			2			
	工作実習	3			3			
	応用数学	2				2		
	工学数学	1				1		
	数学演習A/B	1				1		いずれかを選択
	テクニカルライティングⅠ	1				1		
	機械デザインⅡ	1				1		
	流れ学Ⅰ	1				1		
	熱力学Ⅰ	1				1		
	数値計算法	1				1		
	ロボット工学	2				2		
	制御工学Ⅰ	1				1		
	電子回路	2				2		
	ロボティクスセミナー	2				2		
	ロボット工学実験Ⅰ	3				3		
	医用工学	2					2	学
	テクニカルライティングⅡ	1					1	
	生産システム工学	1					1	
	機械力学	2					2	
	人工知能	1					1	
画像処理	1					1		
メカトロニクス	2					2		
制御工学Ⅱ	2					2		
ロボットデザイン	3					3		
ロボット工学実験Ⅱ	3					3		
卒業業研	8					8		
必修科目小計	60	0	0	15	19	26		
選択科目	デジタル信号処理	2			2			
	機能性材料	2			2			
	応用物理Ⅱ	2				2		
	地域協働演習	2				2		
	材料力学Ⅱ	2				2		学
	流れ学Ⅱ	1				1		
	熱力学Ⅱ	1				1		
	計測工学	1				1		
	電気回路Ⅱ	1				1		
	校外実習	2				2		
	材料力学Ⅲ	2					2	学
	エネルギー工学	2					2	学
	通信工学	1					1	
電子デバイス	1					1		
センサ工学	1					1		
選択科目小計	23	0	0	4	12	7		
ロボティクスコース合計	188	34	34	39	42	39		

「学」印は、第14条第3項に規定する学修単位による授業科目を示す。

(平成28年度以降入学生)

ソーシャルデザイン工学科情報セキュリティコース

区分	授業科目	単位数	学年別配分					備考
			1年	2年	3年	4年	5年	
一	一般科目小計	86	29	24	16	11	6	
コース共通	情報処理	2	2					
	デザイン工学演習Ⅰ	2	2					
	ソーシャルデザイン入門	1	1					
	力学基礎	1		1				
	電気基礎	1		1				
	材料学基礎	1		1				
	プログラミング基礎	2		2				
	デザイン工学演習Ⅱ	3		3				
	ソーシャルデザイン基礎	2		2				
	ロボット工学概論	2			2			
デジタル信号処理	2			2				
コース共通科目小計	19	5	10	4	0	0		
専修科目	物理実験	1			1			
	応用物理Ⅰ	1			1			
	確率・統計解析	1			1			
	コンピュータネットワークⅠ	1			1			
	プログラミングⅠ	1			1			
	プログラミングⅡ	1			1			
	情報代数学Ⅰ	1			1			
	離散数学Ⅰ	1			1			
	アルゴリズムとデータ構造	1			1			
	情報セキュリティと法制度	1			1			
	論理回路Ⅰ	1			1			
	電気電子工学Ⅰ	1			1			
	情報工学実験Ⅰ	4			4			
	応用数学Ⅰ	2				2		
	テクニカルライティングⅠ	1				1		
	符号理論Ⅰ	1				1		
	暗号理論Ⅱ	2				2		学
	コンピュータネットワークⅡ	1				1		
	アセンブリⅠ	1				1		
	アセンブリⅡ	1				1		
	数値計算法Ⅰ	1				1		
	コンパイルⅠ	2				2		学
	グラフとオートマトン	1				1		
	ソフトウェア工学Ⅰ	2				2		学
	データ解析Ⅰ	2				2		学
	オペレーティングシステムⅠ	1				1		
	コンピュータアーキテクチャ	2				2		学
	データベースシステムⅠ	2				2		学
	情報工学実験Ⅱ	4				4		
	情報セキュリティセミナー	2				2		
	テクニカルライティングⅡ	1					1	
	ネットワークセキュリティⅠ	1					1	
ネットワークセキュリティⅡ	1					1		
ネットワーク運用リテラシー	2					2	学	
マシンビジョンⅠ	1					1		
画像処理Ⅰ	2					2	学	
ソフトウェアセキュリティⅠ	1					1		
ソフトウェアセキュリティⅡ	1					1		
ハイパフォーマンスコンピューティング	2					2	学	
組み込みシステムⅠ	1					1		
ハードウェアセキュリティⅠ	1					1		
ハードウェアセキュリティⅡ	1					1		
卒業研究	8					8		
必修科目小計	67	0	0	16	28	23		
選択科目	材料力学Ⅰ/構造力学Ⅰ	2			2			いずれかを選択
	機能性材料Ⅰ	2			2			
	応用物理Ⅱ	2				2		
	地域協働演習Ⅰ	2				2		
	論理学Ⅰ	1				1		
	論理学Ⅱ	1				1		
	線形代数Ⅰ	1				1		
	校外実習	2				2		
	生体信号処理	1					1	
	情報セキュリティマネジメント	1					1	
モバイルプログラミング	1					1		
選択科目小計	16	0	0	4	9	3		
情報セキュリティコース合計	188	34	34	40	48	32		

「学」印は、第14条第3項に規定する学修単位による授業科目を示す。

(平成28年度以降入学生)

ソーシャルデザイン工学科まちづくり・防災コース

区分	授業科目	単位数	学年別配分					備考
			1年	2年	3年	4年	5年	
一	一般科目小計	86	29	24	16	11	6	
共通	情報処理	2	2					
	デザイン工学演習Ⅰ	2	2					
	ソーシャルデザイン入門	1	1					
	力学基礎	1		1				
	電気基礎	1		1				
	材料学基礎	1		1				
	プログラミング基礎Ⅱ	2		2				
	デザイン工学演習Ⅱ	3		3				
ソーシャルデザイン基礎Ⅱ	2		2					
構造力学Ⅰ	2			2				
コース共通科目小計	17	5	10	2	0	0		
専 門 科 目	物理実験Ⅰ	1			1			
	応用物理Ⅰ	1			1			
	まちづくり・防災概論	1			1			
	建設材料学Ⅰ	2			2			
	測量学Ⅰ	2			2			
	地盤工学Ⅰ	2			2			
	自然・都市災害論	1			1			
	土木・建築設計製図Ⅰ	2			2			
	土木・建築実験Iおよび測量実習	3			3			
	応用数学Ⅱ	2				2		
	テクニカルライティングⅠ	1				1		
	プログラミングⅠ	2				2		
	構造力学Ⅱ	3				3		
	地盤工学Ⅱ	2				2		学
	水理学Ⅰ	1				1		
	水理学Ⅱ	2				2		学
	水環境工学Ⅰ	1				1		
	防災工学Ⅰ	1				1		
	防災工学Ⅱ	1				1		
	土木・建築設計製図Ⅱ	2				2		
まちづくり・防災創造演習	5				5			
テクニカルライティングⅡ	1					1		
プログラミングⅡ	2					2		
コンクリート構造学Ⅰ	1					1		
コンクリート構造学Ⅱ	1					1		
施工管理理学Ⅰ	1					1		
防災工学Ⅲ	2					2	学	
土木・建築設計製図Ⅲ	2					2		
土木・建築実験Ⅲ	3					3		
卒業研究	8					8		
必修科目小計	59	0	0	15	23	21		
選 択 科 目	ロボット工学概論	2			2			
	デジタル信号処理	2			2			
	機能性材料	2			2			
	応用物理Ⅱ	2				2		
	地域協働演習Ⅱ	2				2		
	水環境工学Ⅱ	2				2		学
	交通工学Ⅰ	1				1		
	建設社会学Ⅰ	1				1		
	建築一般構造Ⅰ	1				1		
	建築一般構造Ⅱ	1				1		
	校外実習Ⅱ	2				2		
	橋梁工学Ⅰ	1					1	
	河川工学Ⅰ	2					2	
	河川工学Ⅱ	2					2	学
	都市計画Ⅰ	1					1	
	都市計画Ⅱ	1					1	
	建築設計Ⅰ	1					1	
建築環境工学Ⅰ	1					1		
建築設計Ⅱ	1					1		
建築設計Ⅲ	1					1		
建築構造計画Ⅰ	1					1		
建築施工及び建築法規	1					1		
建築設計製図Ⅲ	3					3		
選択科目小計	32	0	0	6	12	14		
まちづくり・防災コース合計	194	34	34	39	46	41		

「学」印は、第14条第3項に規定する学修単位による授業科目を示す。

(平成28年度以降入学生)

ソーシャルデザイン工学科新素材・生命コース

区分	授業科目	単位数	学年別配分					備考
			1年	2年	3年	4年	5年	
一	一般科目小計	85	29	24	15	11	6	
コース共通	情報処理	2	2					
	デザイン工学演習Ⅰ	2	2					
	ソーシャルデザイン入門	1	1					
	力学基礎	1		1				
	電気基礎	1		1				
	材料学基礎	1		1				
	プログラミング演習Ⅱ	2		2				
	デザイン工学演習Ⅲ	3		3				
ソーシャルデザイン基礎	2		2					
機能性材料	2			2				
コース共通科目小計	17	5	10	2	0	0		
専攻科目	物理実験	1			1			
	化学計算演習	1			1			
	無機化学Ⅰ	2			2			
	分析化学Ⅰ	2			2			
	有機化学Ⅰ	2			2			
	物理化学Ⅰ	1			1			
	生物化学Ⅰ	2			2			
	無機・分析化学実験	2			2			
	有機化学実験	3			3			
	応用数学	2				2		
	テクニカルライティングⅠ	1				1		
	無機化学Ⅱ	1				1		
	機器分析Ⅰ	1				1		
	有機化学Ⅱ	2				2		
	物理化学Ⅱ	2				2		
	化学工学Ⅰ	2				2		
	環境工学Ⅰ	2				2		学
	有機材料学	1				1		
	微生物学	1				1		
	機器分析・生命科学実験	3				3		
	物理化学・化学工学実験	3				3		
	工業統計	1					1	
	プレゼンテーション技術	1					1	
	テクニカルライティングⅡ	1					1	
	機能変換工学Ⅰ	1					1	
	エネルギー工学	2					2	学
	物理化学Ⅲ	1					1	
	化学工学Ⅱ	2					2	
	環境材料科学Ⅰ	1					1	
	生命機能材料学Ⅰ	1					1	
	食品科学Ⅰ	1					1	
	環境微生物学Ⅰ	1					1	
材料生命工学実験Ⅰ	3					3		
材料生命工学実験Ⅱ	3					3		
卒業研究	8					8		
必修科目小計	64	0	0	16	21	27		
選択科目	ロボット工学概論	2			2			
	デジタル信号処理	2			2			
	材料力学Ⅰ	2			2			
	応用物理Ⅰ	2				2		
	地域協働演習Ⅱ	2				2		
	金属材料学Ⅰ	1				1		
	無機材料学Ⅰ	1				1		
	分子生物学Ⅰ	1				1		
	校外実習Ⅱ	2				2		
	反応工学Ⅰ	2					2	学
	半導体材料学Ⅰ	1					1	
	光機能材料学Ⅰ	1					1	
	複合材料学Ⅰ	1					1	
遺伝子工学Ⅰ	1					1		
醸造工学Ⅰ	1					1		
選択科目小計	22	0	0	6	9	7		
新素材・生命コース合計	188	34	34	39	41	40		

「学」印は、第14条第3項に規定する学修単位による授業科目を示す。

出 願 書 類 用 紙

1. 入学願書・写真票・受検票
2. 入学検定料払込用紙〔初回のみ〕
3. 調査書
4. 学習成績一覧表
5. 志望理由書〔推薦による選抜のみ〕
6. 推薦書〔推薦による選抜のみ〕
7. 学力選抜出願時アンケート用紙〔学力検査による選抜のみ〕
8. あて名シール
9. 受検票送付用封筒（小）
10. 願書等郵送用封筒（大）

平成 29 年 度
高知工業高等専門学校入学願書

平成29年度入学志願者
写 真 票

受検番号		※	
検査区分	・推薦	推薦選抜で合格とならなかった場合の学力検査受検希望の有無 (受検地も選択して下さい)	
	・学力	1. 高知高専 3. 三好市 2. 四万十市 4. 岡山市	
ふりがな		ふりがな	
氏 名		氏 名	
生年月日		平成 年 月 日 生	
ふりがな		ふりがな	
現住所		〒□□□-□□□□□□ (詳しく)	
電話番号		(□ - □ - □) □□□□□□	自宅・呼出 方
在 学 校 又 は 出 身 校 等		都 道 府 県	市 町 村 学 校
氏 名		年 月 年 月 卒 業 (修 了) 見 込 ・ 卒 業 (修 了)	志 願 者 の
現住所		〒□□□-□□□□□□	続 柄
電話番号		(□ - □ - □) □□□□□□	自 宅 ・ 呼 出 方
入 寮 を		・ 希 望 す る	
学 寮		・ 希 望 し な い	

注: ・ ※印欄は記入しないでください。
 ・ 各票は切り離さないでください。
 ・ 裏面の注意事項をよく読んで正確に記入してください。

受検番号		※	
受検地 (学力)		1. 高知高専 3. 三好市 2. 四万十市 4. 岡山市	
ふりがな		ふりがな	
氏 名		氏 名	
学 校 名		学 校	

切りはなさないでください。

写真貼付欄
 ・ 写真は正面, 脱帽, 上半身で, 受験日の3ヶ月以内に撮影したもの。
 ・ 4 cm × 3 cm の大きさに切って貼付すること。

受検番号		※	
受検地 (学力)		1. 高知高専 3. 三好市 2. 四万十市 4. 岡山市	
ふりがな		ふりがな	
氏 名		氏 名	
学 校 名		学 校	

切りはなさないでください。

【推薦】 適性検査 集合時間	※1月14日(土) 8 時 40 分 集合
【推薦】 面接 集合時間	※1月14日(土) 時 分 集合

【学力】	教科等	時 間
2月19日(日)	理科	9 : 30 ~ 10 : 20
8 : 50 までに検査場に集合	英語	10 : 40 ~ 11 : 30
	数学	11 : 50 ~ 12 : 40
	昼休み	
	国語	13 : 30 ~ 14 : 20
	社会	14 : 40 ~ 15 : 30

◎ 本票は大切に保管し, 入学者選抜検査を受けるときに, 必ず持参してください。
 ◎ 運刻者, あるいは受検票を紛失した者は, 検査本部で指示を受けてください。
 1. 検査室では, 受検番号に従って着席し, 机上の右上に本票を置いてください。
 2. 検査室へ持込み可能なものは, 次のとおりです。
 (1) 筆記用具 (鉛筆 (HB), シャープペンシル, 消しゴム, 鉛筆削り)
 (2) 腕時計 (計算機能付きは不可)
 3. その他の所持品は, 係員の指示により所定の場所に置いてください。
 4. 「学力検査による選抜」の受検者は昼食を用意してきてください。

平成29年度高知高専入学志願者
受 検 票

記入上の注意

1. 各票は、志願者自身で記入してください。
2. (1) 太枠内を青又は黒インク(万年筆又はボールペン)を使用し、楷書で記入してください。
(2) 該当事項は、○で囲むこと。
(3) 氏名は、戸籍のとおり正確に記入してください。
(4) 志願者の現住所は、諸連絡に必要なため正確に記入してください。
(5) 推薦による選抜の受検地は、高知高専会場のみです。

入学検定料払込用紙

注意事項

- この払込用紙は郵便局を除く金融機関の窓口で振り込む場合のものです。
(郵便局をご利用の場合はP.13をご参照ください。)
- ATM・パソコン・携帯からの振り込みはできません。
- ④添付用通知書**を**①入学検定料払込証明書**の所定箇所に貼付し、本校に提出してください。
- 出願者本人の名前で振り込んでください。
- 振込手数料についてはご依頼人の負担とさせていただきます。
- 振込金受取書は必要によって確認することがありますので大切に保管してください。

<振込に関するお問い合わせ>
高知工業高等専門学校
総務課財務係 088-864-5613

①

平成29年度入学志願者
入学検定料払込証明書

受検番号	※
氏名	
学校名	

枠内に**④添付用通知書** (受付金融機関日付印を押したもの) をはがれないように貼付してください。

※郵便局 (ゆうちょ銀行) をご利用の方は、この用紙に「振込依頼書 (お客さま控)」のコピーの左上を、揃えてホッチキス留めし、提出してください。

注 ※印欄は記入しないでください。

④添付用通知書
(ご依頼人→高知高専提出)

依頼日	平成	年	月	日	
金額	¥	1	6	5	0
先方銀行	高知銀行南国支店 普通預金 0299630				
受取人	高専機構本部				
コード	出願者氏名				
01					

この通知書を**①入学検定料払込証明書**の所定箇所に貼付してください。

銀行 支店

1

収納印

③振込金 (兼手数料) 受取書
(ご依頼人保管)

依頼日	平成	年	月	日	
金額	¥	1	6	5	0
送金手数料					
先方銀行	高知銀行南国支店 普通預金 0299630				
受取人	高専機構本部				
コード	出願者氏名				
01					

上記金額正に受け取りました。

銀行 支店

2

収納印

②

⑤電信扱 振込依頼書 (取扱店保存)

依頼日	平成	年	月	日
先方銀行	高知銀行南国支店 普通預金 0299630			
受取人	高専機構本部 高知工業高等専門学校 東京都八王子市東浅川町701-2 (電話012-662-3166)			
コード	出願者氏名 (フリガナ)			
01	(電話番号)			

取扱銀行へお願い

- 本枠内を打電してください。
- ④と⑤はご依頼人へお返しください。

認証印字欄

銀行切り取り

依頼人切り取り

切り取り線

3

収納印

検印 出納 記帳

記入要領

- 1 各教科の学習の記録の評定について
 - (1) 第1学年及び第2学年については、指導要録に記載されたもの（5段階評定）を転記してください。
 - (2) 第3学年については、12月10日までの成績を総合して10段階あるいは5段階で記入してください。どちらで記入したか該当する口にレ印を付してください。ただし、過年度卒業生については指導要録から転記してください（5段階評定）。
- 2 観点別学習状況について
 - (1) 第3学年の観点別学習状況の観点Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ・Ⅴは「中学校生徒指導要録様式2（指導に関する記録）」に記載する観点の順に従うものとします。
 - (2) 各観点（国語5観点、その他は4観点）の評価については、A、Cの場合のみ記入してください。ただし、第3学年12月10日までを総合的に評価してください。
- 3 特別活動の記録について
第1学年及び第2学年については指導要録に記載されたものを摘記し、第3学年については学級活動、生徒会活動、学校行事について、その役員名、顕著な活動状況等を記入してください。
- 4 行動の記録について
特に優れている項目に○印を記入してください。
- 5 総合的な学習の時間の記録について
第1学年及び第2学年については指導要録の記載に基づいて記入し、第3学年については12月10日までの学習活動及び評価を総合して記入してください。
- 6 その他の活動の記録について
学校内外における部活動への取組状況、各種大会やコンクール等における記録・成績、表彰を受けた行為、資格取得（英語検定、珠算検定、武道の段位等）、ボランティア活動等について記入してください。
- 7 出欠の記録について
平成28年12月10日までの状況を記入してください。
- 8 総合所見について
総合所見は、志願者の人物、行動、学業等について総合的に記入してください。

学習成績一覧表

平成 年 月 日

高知工業高等専門学校校長 殿

入学志願者の在籍するクラスについて下記のとおり報告します。
 なお、学習の記録の評定は（10段階評定, 5段階評定）です。

校長氏名

第3学年 組 _____ 中学校

記載者氏名

受検番号

※

作成記入上の注意

- ① 志願者1名につき1枚作成してください。
- ② 第3学年の12月10日までの評定を学級全員について記入してください。
- ③ 氏名欄は、志願者のみ記入してください。
- ④ 各教科の評定は、10段階あるいは5段階で記入し、どちらで記入したかが該当する□にレ印を付けてください（過年度卒業生については5段階）。
- ⑤ 成績順位は、合計点順とし、合計点が同点の場合は同順位としてください。

整理番号	氏名	学習の記録						合計	成績順位
		国語	社会	数学	理科	音楽	美術		
1									
2									
3									
4									
5									
6									
7									
8									
9									
10									
11									
12									
13									
14									
15									
16									
17									
18									
19									
20									
21									
22									
23									
24									
25									

整理番号	氏名	学習の記録						合計	成績順位
		国語	社会	数学	理科	音楽	美術		
26									
27									
28									
29									
30									
31									
32									
33									
34									
35									
36									
37									
38									
39									
40									
41									
42									
43									
44									
45									
46									
47									
48									
49									
50									

注. ※印欄は記入しないでください。

受検番号

※

※印欄は記入しないでください。

推薦書

平成 年 月 日

高知工業高等専門学校長 殿

郵便番号

所在地

学校名

校長名

印

下記の者は、推薦理由のとおり、貴校に入学するにふさわしい者と認め、責任をもって推薦します。

記

ふりがな	生年月日
氏名	平成 年 月 日

推薦理由

記入要領

推薦理由の記入に際しては、単に「真面目である」「よく勉強する」などの概評ではなく、下記の事項も参考にし、具体的に記入してください。

- 本人を推薦する根拠となった学業上の特別の事由
- 人物、性格等について、本人の特性をよく表している具体的事例
- 適性、意欲等がよく表れている具体的事例
- 本人の生活態度、趣味、特技、部活動等についての推薦する具体的事例
- 上記項目に属しないその他の推薦事由等

学力選抜出願時アンケート

高知工業高等専門学校

※ このアンケートの回答内容は、合否には関係ありません。出願者全員の提出をお願いします。

該当する記号に○をして（または記入して）ください。

【記入に際してのお願い】

高知高専の学力選抜試験においては、中学生の皆さんにより広く門戸を開くため、県立高校等との併願制をとっていますが、一方では、教育の質を維持するための適正数（160名）の入学者を決定しなくてはなりません。できるだけ迅速に入学者の決定をするため、志願者の皆さんに入学についての意思をお聞きます。

中学校

志願者氏名

1. 高知高専は、公立高校等との併願ができますが、あなたは、併願を a. していない。
b. している（する予定である）。
○ b. と回答された方は、併願校のことについて教えてください。

【併願校名】 _____ 高等学校（決まっていなければ記入しなくてもかまいません。）

2. 今の正直な気持ちをお答えください。
a. 併願はしていないので、高知高専に合格したら入学する。
b. 併願しているが、高知高専に合格したら入学する。
c. 併願校に合格したら、高知高専には入学しない。
3. あなたは、高知高専の学生受入方針（アドミッションポリシー）を知っていますか。
a. はい b. いいえ

4. あなたは、高知高専のどんな所が良いと思って志願しましたか。（複数回答可）
a. 5年間の一貫教育。
b. 授業内容がすぐれている。
c. 環境・建物・実験設備などがよい。
d. 大学にくらべて、費用がかからない。
e. 卒業後、大学に編入学もできる。
f. 就職状況が、非常によい。
g. 高等学校と併願できる。
h. クラブ活動がさかんである。
i. 寮がある。
j. その他（ _____ ）

5. あなたは、次の本校のイベントに参加されましたか。（複数回答可）
a. オープンキャンパス（8月）
b. 体験入学（9月）
c. キャンパスツアー（10月）
d. 参加していない。

6. あなたは、高知高専のことを誰に勧められましたか。
a. 中学校の先生 b. 家族 c. 友人、先輩、親戚、知人
d. 自分の考え e. その他（ _____ ）

7. 高知高専では3年次から、下記の5つのコースに分かれます。あなたは、どのコースに進みたいと思っていますか。
a. エネルギー・環境コース b. ロボティクスコース c. 情報セキュリティコース
d. まちづくり・防災コース e. 新素材・生命コース f. まだきめていない

8. あなたは、高専を卒業したら、どんな方面に進みたいと思っていますか。
a. 技術者として就職 b. 専攻科へ進学 c. 大学へ編入学 d. 自営業
e. その他（ _____ ）

アドミッションポリシー

高知高専は、本科5年と専攻科2年の7年間一貫した教育プログラムのもとで、地域や世界に活躍できる実践的で研究能力を具えた技術者を育成します。高い志を持ち、情熱に燃えている若人の入学を心から歓迎します。

高知高専本科は、「感性豊かで学習意欲のある人」の中で、

- 技術者への夢を抱いている人
- 情熱と好奇心を持って取り組んでいける人
- 協調性があり自ら進んで実践できる人
- 地域社会に貢献したいという志を持っている人
- 世界を舞台に活躍したいというチャレンジ精神のある人

たちが集い、若いときから工学や技術に取り組み、心の豊かな人となってくれることを望みます。

中学校で、「数学」や「理科」が好きな人、「技術・家庭」が得意な人、クラブ活動や生徒会活動で活躍したりボランティア活動に積極的に参加した人などを歓迎します。

○ご協力ありがとうございました。

